

研究対象者等に通知し、又は公開すべき事項（情報公開用）

申請番号：20-071

① 試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

・研究課題名：VertebroBasilar Dolichoectasiaの自然歴および外科的治療の成績に関する多施設共同登録研究

・目的：椎骨脳底動脈拡張延長（VBD）は脳動脈瘤の一型であり、発生頻度は脳動脈瘤の中の0.07-0.1%と極めて稀です。VBDは名前が示す通り、主に脳底動脈という脳幹を栄養する血管が拡張し、また高度に蛇行します。この拡張蛇行によって脳幹を圧迫したり、動脈瘤のように破裂したり、脳幹の脳梗塞を起こすことがあります。この傾向はサイズの大きなものほど顕著です。

しかし治療は極めて難しく確立したものは未だありません。血管そのものが拡張するために通常の嚢状動脈瘤のようにクリッピングやコイル塞栓術は困難です。また脳底動脈からは脳幹に多数の細い栄養血管を分枝していて脳底動脈の遮断は脳幹の脳梗塞を引き起こし重篤な後遺症を招く危険性が高いのです。

本研究では、全国の脳血管内治療の主要施設に対してアンケート調査をし、自然歴及び外科的治療の方針、転帰を聴取することで、今後の治療指針に資するデータを提供することを目的としています。

症例登録は個人情報保護に十分配慮し、症例報告書に入力し、研究事務局にE-mailまたは郵送で提出する。また、画像情報は匿名化の上、DICOM画像をDVD-Rに保存し、研究事務局に郵送にて提出する。

・研究期間：倫理委員会承認日～2021年3月31日

・研究対象：2010年1月1日～2019年12月31日

② 利用し、又は提供する試料・情報の項目

- ・年齢、性別
- ・病名
- ・既往歴（生活習慣病や脳血管障害など）
- ・並存疾患
- ・VBDのサイズ、部位、治療の状況など
- ・CT等の画像

③ 利用する者の範囲

研究代表機関（情報管理責任者）

京都大学医学部脳神経外科講座

代表者名 石井 暁

住所：京都府京都市左京区聖護院川原町54

電話：075-751-3459

④ 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

当院における研究責任者

埼玉医科大学国際医療センター 脳血管内治療科

神山信也

住所：埼玉県日高市山根1397-1

電話：042-984-0073